

こくりゆう だより



11月号

大阪府立池田高等学校 2年 高木 萌
「夏長すぎ。はやく涼くなってほしいです。」



今後のイベント情報

※場所の記載がないものはとよなか国際交流センターで開催します。



多文化フェスティバル

11月16日(土)

10:30~15:00

外国にルーツをもつ子どもたちの発表、世界の言葉・遊びなどの体験。

子どもが主役のイベントです!

定員:80名(当日先着順)

参加費:無料(ただし軽食希望者はおとな200円、子ども100円)

おまつり地球一周クラブ

コリアタウンへ行こう!

11月30日(土)

9:00~14:30

生野コリアタウン(大阪市生野区)を散策しながら韓国・朝鮮文化を学ぶ。

定員:小学生15名(申込先着順)

※小学3年生以下は保護者同伴必須

参加費:実費(昼食代、交通費)

申込:11月25日(月)までに電話・来館で受付。

世界を食べよう

フィリピンのクリスマス

12月5日(木)

10:00~13:00

フィリピン出身の講師と、一緒に料理を作って交流する。

定員:15名(申込先着順)

参加費:1500円

申込:11月24日(日)までに電話・来館で受付。

9月7日(土)

第5回 とよなか国際交流フェスタを開催しました



マチカネくんは大人気!

毎年、実行委員会主催でつくるフェスタ。今年も「世界と出会おう! 触れ合おう! 味わおう!」をテーマに開催しました。当日は、オープニングのパフォーマンスとして、大迫力の太極拳の演武からスタート。

その後、とよなか国際交流センターの登録団体によるステージ発表やポスター発表(発表に使用したパネルは引き続き、館内に掲示しています)、バザー、世界の料理や飲み物の販売、子どもの遊びコーナー(スライム作り、世界の楽器体験、民族衣装体験)、茶道体験、そして世界の風景撮影スポットなどなど、盛りだくさんの一日でした。



子ども向けスライムづくり



料理販売ブース準備中



登録グループの活動発表
いよヨガ体験のようす

国際交流センターの登録団体の活動成果の発表や情報発信の場としてフェスタを行っていますが、当日は、1階下の豊中市男女共同参画推進センター「すてっぷ」のライブラリーまつり、ESDとよなか連絡会議によるスタンプラリー(同日開催のイベント及び市民活動情報サロンをめぐるもの)も開催しました。多くの方に足を運んでいただき、世界と出会い、触れ合い、味わってもらうことができました。(事務局長・山野上隆史)



世界の民族衣装や楽器体験

10月5日(土)開催 公開シンポジウム

人生100年時代 誰とどう生きていきますか

とよなか国際交流センターと豊中市男女共同参画推進センター「すてっぷ」の主催で公開シンポジウムを実施し、約60名が参加しました。政府が足進する外国人労働者受入れと女性に担い手が集中しがちな介護労働に関する課題を豊中という地域でいかに考えるかをテーマに、講師の方のお話と両センター運営団体の事務局長からの報告をおこないました。

1人目の講師・郭辰雄^{かくちゆう}さん(コリアNGOセンター代表理事)からは、「グローバル時代は“国境を超えた多様性”が前提となる社会」であり、地域の隣人・“生活者”として外国からの移住者とちがいをみとめ、どのように共生するかという視点が大切であるというお話がありました。



郭辰雄さん

2人目の講師・大塚陽子^{おつかようこ}さん(立命館大学教授)からは、日本では4割が単身世帯であり介護労働の担い手を家族に頼ってきた日本のシステムは再考の必要があることや、中国や台湾・欧米の実例などを挙げて新たな介護ケアの保障のあり方が模索されるという話がありました。

両センターが主催してこのような大きな企画を運営するのは初めてで、時間調整の面から予定していたワークショップが実施できないなどのハプニングもありましたが、参加者からはこのような取組みを継続して実施してほしいとの声もきかれました。今回の課題をいかしつつ、今後も共催の企画に取り組んでいけたらと思います。(協会職員・山本房代)



大塚陽子さん

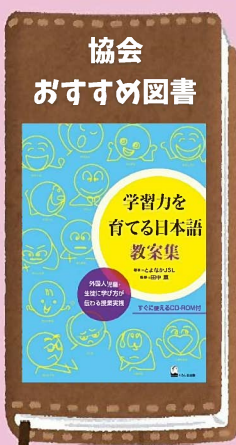
学習力を育てる日本語 教案集 (とよなかJSL著・田中薫監修/くろしお出版)

とよなか国際交流協会では、市民ボランティアにより結成された日本語指導者グループ“とよなかJSL(Japanese for School Life)”とともに、自主的な活動から豊中市との協働事業や委託事業など、さまざまな形態で子どもへの日本語学習支援を実施してきました。

その活動で実践された内容が、今回一冊の本にまとまりました。本のタイトルにもあるように、子どもへの日本語指導と教科の学習がどのような視点でつながるのが具体的に示されています。子どもの日本語にかかわる方にぜひ読んでいただきたい一冊です。

また、この教案集をもとに「子どもへの日本語学習支援の取り組み—その実践と成果—」が開催されます。具体的な指導について知ることができる貴重な機会ですので、こちらもあわせてぜひご参加ください。

(協会職員・黒島トーマス友基)



【開催概要】

子どもへの日本語学習支援の
取り組みの実践と活用

日時: 11月10日(日)
14:00~17:30

会場: とよなか国際交流センター
定員: 90人(申込先着順)

内容: 外国にルーツを持つ子どもへの
日本語学習支援教案集を使って
指導を学ぶ

参加費: 300円(資料代)

申込: 来館・電話にて受付

(TEL: 06-6843-4343)

今回は、協議離婚問題研究会(リコン・アラート)のメンバーで「無断離婚対応マニュアル」監修の二宮さんにお話を伺いました。

2015年2月、シンポジウム「無法地帯の協議離婚を考える」に報告者として参加した。とよなか国際交流協会(国流)とそこに集う人たちに初めて出会った。

離婚届書の提出と受理だけで離婚できる制度は日本だけ。外国人配偶者にはなじみがない。日本人配偶者が制度を悪用し、親権者を自分にして無断で離婚届を出す例が後を断たない。外国人配偶者は在留資格を失い、子どもとも断絶させられるおそれがある。法務省など関係省庁は、自治体任せの対応に終始。

そこで、協議離婚問題研究会(リコン・アラート)を立ち上げ、国流に集う人たちの知恵と汗を結集して、2017年4月、パンフレット「知らない間にあなたは離婚されているか

もしれません」を11か国語(日本語、英語、中国語、韓国語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語)で作成(後にネパール語を追加)、動画と共にウェブサイト、フェイスブック、YouTubeに掲載した。

そして、今年9月、日本加除出版から『無断離婚対応マニュアル』を刊行した。少しでも理解を広め、前進できればと思う。ぜひご覧ください。



立命館大学法学部教授
協議離婚問題研究会
(リコン・アラート)
にのみやしゅうへい
二宮 周平 さん

【開催概要】

勝手に国際離婚?!
～無断離婚被害者と共に考える～

日時: 12月 7日(土)13:00～16:00

会場: すてっぷホール(エトレ豊中5階)

定員: 130人(申込先着順)

内容: 勝手に離婚届を出された相談事例の紹介を踏まえ、日本の協議離婚制度の問題点を立命館大学大学院教授・二宮周平さんほかと一緒に考える。

参加費: 無料

申込: 来館・電話にて受付。保育希望者は12/1までに要申込。(無料)

(TEL: 06-6843-4343)

コラム 「蘇州的随記☆仰望天空(蘇州での徒然日記☆空を見上げて)」(第5回) 柳本 美鈴

ごども母語・スペイン語アシスタントの柳本美鈴さんが、2018年4月より中国に滞在されています。現地に住んでいるからこそ感じること・ものがたくさん詰まった、美鈴さんからの生活便りをどうぞ。

ダージャーハオ

大家好(みなさん、こんにちは)!

暑〜い夏がやっと過ぎ、秋の風が吹き始めました。外で体を動かすのが気持ち良い季節になってきましたね。私も、子どもたちと一緒に近所の公園へ遊びに出掛ける日が増えています。

日本で「公園」というと、子ども用の遊具があり、子どもたちが走り回って遊ぶ場所をイメージしませんか?でも、中国の「公園」はちょっと違います。湖や樹木などの自然に囲まれ、遊歩道や広場が整備されている所がほとんどです。子ども用の遊具ではなく、大人用の健康器具が置いてあることもよくあります。それを使って、腰をひねったり、腕を伸ばしたり・・・軽い運動をするのにちょうど良いです。

私の家の近所にも公園があるのですが、中国の公園のおもしろいところは、集う人々の様子が朝昼晩で全く異なっているということ!



足を上下左右に動かしたり、腰をひねったり、誰でも無理なく使える健康器具。

朝は、太極拳やカンフーの練習をする人たちが溢れています。夏場は早朝から始まり、7時頃にはもう終了。中国らしい風景が見たい人は、朝早く公園に行くと良いかもしれません☆

昼間は、孫の子守をするおじいちゃんおばあちゃんばかり。(中国では、仕事をする両親の代わりに祖父母が赤ちゃんの面倒を見るのが当たり前だそう)。おじいちゃんやおばあちゃんがベビーカーを押す姿は、こちらの日常風景です。

夜は、「広場舞」と呼ばれる、社交ダンスの練習をする人たちが大賑わいです。音楽を流しながら男女ペアで踊る人たちは、見ていてとても楽しい気分になります。

どの時間帯も、活動しているのは60歳〜80歳代くらいの人たち。中高年の人たちが元気に活動する場、それが中国の公園のようですね!



朝の公園の風物詩。声を掛け75歳のおばあちゃんは、週5回のペースで練習してるそう。

【イベント告知】 多文化フェスティバル

多文化フェスティバルは、在日・帰国・渡日など、多文化な背景を持つ子どもたちが主役になって活躍できる場を、地域から創造する試みとして始まったイベントです。今年で15回目を迎えます。

多様な文化を体験できるブースや展示、発表の他、多文化な軽食もあります。みなさん、ぜひお越しください!

(協会職員・山根絵美)



昨年はクイズを解きながら各出展ブースを回りました!

多文化フェスティバル 開催概要

日時: 11月16日(土) 10:30～15:00

会場: とよなか国際交流センター

参加費: 無料(ただし軽食希望者はおとな200円、子ども100円)

定員: 80名

申込: 不要(当日先着順)



2019 11月の事業開催カレンダー

赤字はイベントです。イベントの詳細は表紙下部をご覧ください、
とよなか国際交流協会へお問い合わせください。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
28 もっど	29 おやこ 学業多	30 休館日	31 木ひる にこにこ	01 金あさ にこにこ 相談 学業多	02	03 文化の日 貸室利用抽選会 目的利用：～2月末まで 一般利用：～1月末まで
04 振替休日 ※にほんごはありません	05 おやこ 学業多 ※1	06 休館日	07 木ひる にこにこ 千里	08 金あさ にこにこ 相談 学業多	09	10 がちゃ 母語 サンプル 若者 子どもの日本語～実践と活用 14:00～17:30
11 もっど	12 おやこ 学業多	13 休館日	14 木ひる にこにこ 千里	15 金あさ にこにこ 相談 学業多	16 つたい ※2 多文化フェスティバル 10:30～15:00	17 がちゃ サンプル 若者
18 もっど	19 おやこ 学業多	20 休館日	21 木ひる にこにこ 千里	22 金あさ にこにこ 相談 学業多	23 勤労感謝の日	24 がちゃ 母語 サンプル 若者
25 もっど	26 おやこ 学業多	27 休館日	28 木ひる にこにこ 千里	29 金あさ にこにこ 相談 学業多	30 おまつり地球一周クラブ 9:00～14:30	01

※1：5日の『おやこでにほんご』の活動については、活動場所によって開催の有無が異なります。詳しくはとよなか国際交流協会へお問い合わせください。

※2：16日の『韓国・朝鮮のことばとあそびのつたい』は、多文化フェスティバルへの出展になります。詳しくはとよなか国際交流協会へお問い合わせください。

センターが主催する定例事業

月曜日…もっどもっどつかえるにほんご ※ひらがな・かたかなが書ける人が対象	10:00～12:00
火曜日…おやこでにほんご (千里・岡町・庄内の各図書館で実施)	10:00～12:00
子ども学習広場「学業多」 (庄内ガダバで実施)	16:30～21:00
木曜日…とよなかにほんご・木ひる	13:30～15:20
多文化こども保育にこにこ	13:30～15:30
千里にほんご (千里文化センターコラボで実施)	10:00～11:30
金曜日…とよなかにほんご・金あさ	10:30～12:00
多文化こども保育にこにこ	10:30～12:00
外国人のための多言語相談	11:00～16:00
子ども学習広場「学業多」	17:00～19:00
土曜日…韓国・朝鮮のことばとあそびのつたい ※毎月第3土曜日のみ	9:30～11:30
日曜日…にちょうがちゃがちゃだん	10:00～12:00
こども母語※第2,4日曜日のみ	10:00～12:00
学習支援サンプレイス	13:00～15:00
若者のたまりば	17:00～20:00

場所の記載のないものはとよなか国際交流センターで実施しています。
定例事業の参加についてはとよなか国際交流協会にお問い合わせください。

今月のピックアップ

「世界を食べよう」

外国人の講師の方に世界の様々な料理を教わりながら一緒に作り、料理を通じて国際理解を深めることを目的としたプログラムです。

1年に3回程度、不定期で開催しています。

過去には、ペルーやベトナム、ルーマニア出身の講師をお招きし、様々な料理と一緒に作りました。

12月はフィリピンの方を講師にお招きし、人口の9割近くがキリスト教徒であるフィリピンのクリスマスについて、クリスマスの家庭料理を作りながら教えて頂きます。



ルーマニア料理を作っているようす

とよなか国際交流センターおしらせ

「こくりゅうだより」第127号(2019年11月号)

発行元・問い合わせ:(公財)とよなか国際交流協会

〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1丁目1-1エトレ豊中6F

(阪急宝塚線豊中駅すぐ)

開館時間:9:00～21:30(貸室受付は20:00まで、水曜休館)

TEL:06-6843-4343 FAX:06-6843-4375

E-Mail:atoms@a.zaq.jp WEB:http://www.a-atoms.info/



SNSも随時更新中!

「とよなか国際交流センター」で検索!

多言語情報も
配信しています!

